クリーンウッド法に基づく  
木材調達にあたっての合法性確認の実態アンケート

記入上の注意：

1. アンケート票の回答欄に直接記入ください。
2. 回答に当たっては、特段の指定のない限り2020年3月末の状況にてお願いいたします。
3. アンケートの回答には、オンラインまたは電子ファイルを利用することも可能です。以下のURLから入力／ダウンロードください。オンライン回答以外の場合は、回答されたファイルを下記の返信先にメール添付にてお送りください。  
   https://fairwood.jp/news/pr\_ev/2020/200930\_pr\_questionnaire.html

返送先：地球・人間環境フォーラム　CW法に基づく木材調達合法性確認実態アンケート係

Eメール：[contact\_fw@fairwood.jp](about:blank)　TEL：03-5825-9735　FAX：03-5825-9737

〒111-0051東京都台東区蔵前3-17-3-8F

お問い合わせ：

（一財）地球・人間環境フォーラム（坂本、飯沼）　TEL：03-5825-9735

国際環境NGO FoE Japan（三柴、佐々木）　TEL：03-6909-5983

※テレワーク実施中のため、対応できるスタッフが事務所にいないことがあります。

※個別の企業名、事業所名、担当部局名、担当者名等が特定される情報は一切公表いたしません。

※ご記入いただいた個人情報はフェアウッド・パートナーズ事業以外には使用いたしません。

# 貴社・事業所の概要

|  |  |
| --- | --- |
| 1)貴社・事業所名 | 登録している社名・事業所名を入力 |
| 2)所在地（住所） | 〒郵便番号と住所を入力 |
| 3)従業員数  ※派遣や臨時も含む | 10人以下、11-20人、21-50人、51-100人、101-300人、 301-1,000人、1,001－10,000人、10,001人以上 |
| 4)資本金 | 数字を入力万円 |
| 5)売上高（直近の実績） | 数字を入力百万円（決算年月を入力決算） |
| 6)法人形態 | 株式上場企業、株式非上場企業、有限会社、 その他(具体的に入力 ） |
| 7)回答者の連絡先 | 所属部署：記入者の部署を入力 |
| 氏名：記入者の氏名を入力 |
| 住所：郵便番号と住所を入力  TEL：電話番号を入力  FAX：FAX番号を入力 |
| E-mail：記入者のメールアドレスを入力 |

# クリーンウッド法に基づく登録事業者としての合法性確認措置の体制等

【**問1**－**1**】貴社が第一種木材関連事業として行っている事業について、**あてはまるもの全てにチェック**をしてください。

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 1 |  | 国産の丸太の販売 |
| 2 |  | 国産の丸太を譲り受けて、または国内樹木の所有者がそれを伐採し、その丸太を加工・販売・輸出等  製材、合板、単板、集成材、単板積層材（LVL）、フローリング、  家具、燃料用チップ・ペレット、紙・パルプ・製紙用チップ、  その他（具体的に入力 ） |
| 3 |  | 丸太の輸入 |
| 4 |  | 木材製品の輸入 製材、合板、単板、集成材、単板積層材（LVL）、フローリング、  家具、燃料用チップ・ペレット、紙・パルプ・製紙用チップ、  その他（具体的に入力 ） |
| 5 |  | その他（具体的に入力 ） |

**【問1－2】**クリーンウッド法に基づく事業登録にあたって、合法性確認の措置を行う**責任部署及び責任者の役職**を教えてください。　**あてはまる番号１つ**にチェックしてください。

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 1 |  | 経営企画部など企画に関する部署とその部署の責任者（取締役以上） |
| 2 |  | 経営企画部など企画に関する部署とその部署の責任者（取締役未満） |
| 3 |  | 環境・CSRに関する部署とその部署の責任者（取締役以上） |
| 4 |  | 環境・CSRに関する部署とその部署の責任者（取締役未満） |
| 5 |  | 入荷・調達・その他の部署とその部署の責任者（取締役以上） （部署名：具体的に入力 ） |
| 6 |  | 入荷・調達等その他の部署とその部署の責任者（取締役未満） （部署名：具体的に入力 ） |
| 7 |  | 部署が存在せず、事業者代表が責任者となっている |
| 8 |  | 部署が存在せず、現場担当者が責任者となっている |
| 9 |  | 特に定めていない |

**【問1－3】**木材・木材製品の**合法性や持続可能性に関する調達・購入方針や行動規範**を定めていますか？　**あてはまる番号１つ**にチェックしてください。

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 1 |  | 特に定めていない |
| 2 |  | 策定しているが、社外に公開はしていない |
| 3 |  | 策定しており、社外に公開もしている  →公開している場合、文書の添付またはURLを記入ください （URL：具体的に入力 ） |

# クリーンウッド法に基づく登録事業者としての合法性確認措置

**【問2－1】**貴社・事業所が、クリーンウッド法に基づく登録事業において合法性確認を行うために**入手している情報**は、具体的にどのようなものですか？**あてはまるもの全て**にチェックしてください。

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 1 |  | 木材・木材製品の原材料となっている樹種名の情報 |
| 2 |  | 原材料となっている樹木が伐採された国または地域（伐採地）の情報 |
| 3 |  | 重量、面積、体積又は数量 |
| 4 |  | 原材料となっている樹木の所有者の名称や所在地、又は日本に木材等を輸出する調達先（サプライヤー）の名称や所在地 |
| 5 |  | 原材料となっている樹木が、原産国または日本の法令に適合して伐採されたことを証明する書類※  （国産材の場合）  伐採届  業界団体認定書  合法性証明書（納品書等への記載を含む）  県産材証明書  その他の製品証明書（例：具体的に入力 ）  その他（具体的に入力 ）  （輸入材の場合）  伐採許可証（国名：具体的に入力 ）  輸送許可証（国名：具体的に入力 ）  合法性証明書（インボイス、船積み書類等への記載を含む） （国名：具体的に入力 ）  輸出許可証（国名：具体的に入力 ）  原産国の業界団体や各事業者が独自に作成した関連の証明書  調達先の第三者認証（森林認証や合法性検証）取得を示す書類  原産地証明書  調達先のトレーサビリティシステム導入を示す書類  業界団体による監査報告書  その他（具体的に入力 ） |
| 6 |  | 上記1～5によって合法性が確認できないと判断した場合に、入手している書類・情報を教えてください。  （具体的に入力 ） |

※証明書類名等は例示であり、国や地域によってはその書類単体では合法性が確認できない書類も含まれています。

**【問2－2】**貴社・事業所が、クリーンウッド法に基づく登録事業において、採用している**合法性を確認または担保する**方法はどのようなものですか？　**あてはまるもの全て**にチェックしてください。

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 1 |  | 問2-1の書類等を入手することで、合法性確認を行ったものと考えている |
| 2 |  | 問2-1の書類等をもとに、直接の調達先への問い合わせ（アンケート形式を含む）により違法リスクを見極めて、合法性を確認する |
| 3 |  | 直接の調達先より上流の事業者から書類・情報を入手、または問い合わせ（アンケート形式を含む）により違法リスクを見極めて、合法性を確認する |
| 4 |  | 入手した書類・情報の信頼性・妥当性について、調達先以外の情報をもとに違法リスクを見極めて合法性を確認する |
| 5 |  | 伐採地や現地工場を訪問し、違法リスクを見極めて、合法性を確認する |
| 6 |  | 森林認証材の調達を増やす |
| 7 |  | その他の方法（具体的に入力 ） |

【問2－3】木材・木材製品のサプライチェーンにおける違法リスクに関わる情報の入手についてお尋ねします。入手した**書類・情報の信頼性や妥当性**を、何に基づいて判断していますか。　**あてはまる番号全て**にチェックしてください。

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 1 |  | レッドリスト掲載樹種等、樹種にまつわる違法リスク情報から判断 |
| 2 |  | 調達先に関する違法リスク情報から判断 |
| 3 |  | 泥炭地や保護区での伐採、土地の権利問題等、伐採地の違法リスク情報から判断 |
| 4 |  | 伐採国・製造国の腐敗認識指数（CPI）や世界ガバナンス指標（Worldwide Governance Indicators）から判断 |
| 5 |  | 入手した書類がどの法令に基づき発行されたのか、または入手した書類がカバーする法令の範囲を確認して判断 |
| 6 |  | 上記以外の違法リスク情報から判断（具体的に入力 ） |

【問2－4】第一種木材関連事業として貴社・事業所は、過去1年間（2019年度）に国産材・その製品、海外産材・その製品をどの程度調達・購入しましたか？

（登録日から１年未満の場合：登録日：年月を入力）

|  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- |
|  |  | 国産、海外産の区別 | おおよその体積もしくは量・個数  （いずれかの単位をチェック） | おおよその 金額 |  |
|  | 1 | 国産材またはその製品 | 数値を入力立米／トン／個 | 金額万円 | **問2-5、問2-6へ** |
|  | 2 | 海外産材またはその製品 | 数値を入力立米／トン／個 | 金額万円 | **問2-7、問2-8へ** |
|  | 3 | 上記が不明な木材・木材製品 | 数値を入力立米／トン／個 | 金額万円 |  |

※おおよその量（年間丸太取扱量／原木投入量／原材料投入量／製品取扱量）を、体積と金額の両方、または片方をご記入ください。

※登録日から１年が経過していない場合は、登録月から2020年8月31日までの量をお答えください。

※第三国貿易は除いてお答えください。

**＜国産材・その製品＞**（問2-4の選択肢1をチェックした場合、問2-5・2-6を回答）

【問2－5】貴社・事業所が調達・購入した国産材・その製品について、クリーンウッド法の登録に基づいて**合法性確認したもの／確認に至らなかったもの**の割合を教えてください。

（1）国産材・その製品全体のなかでの割合

下記の割合は、重量・体積・数量ベース、金額ベースで記入している（いずれかを選択）

|  |  |
| --- | --- |
| 1. 合法性確認した国産材・その製品（割合） | 割合を入力％・不明 |
| 1. 合法性確認に至らなかった国産材・その製品（割合） | 割合を入力％・不明 |

※登録日から１年が経過していない場合は、登録月から2020年8月31日までの量をお答えください。

（2）（1）の回答に関して、木材・木材製品ごとの割合（取扱量・金額の多い順に5つまで）

下記の割合は、重量・体積・数量ベース、金額ベースで記入している（いずれかを選択）

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 木材・木材製品等の種類※ | 合法性確認した国産材・その製品 （割合） | 合法性確認に至らなかった国産材・その製品（割合） |
| 1.種類を入力 | 割合を入力％・不明 | 割合を入力％・不明 |
| 2.種類を入力 | 割合を入力％・不明 | 割合を入力％・不明 |
| 3.種類を入力 | 割合を入力％・不明 | 割合を入力％・不明 |
| 4.種類を入力 | 割合を入力％・不明 | 割合を入力％・不明 |
| 5.種類を入力 | 割合を入力％・不明 | 割合を入力％・不明 |

※「木材・木材製品等の種類」の分類は例えば以下のような例があります。ただし、以下はあくまでも例ですので、貴社の業務内容に合わせる形で分類いただいて構いません。

（１）木材：①丸太、②-1ひき板、②-2角材、③-1単板、③-2突き板、④-1合板、④-2単板積層材、④-3集成材、⑤-1木質ペレット、⑤-2チップ、⑤-3小片

（２）家具、紙等の物品：①家具、②紙・パルプ、③フローリング、④木質系セメント板、⑤サイディングボード

（3）（1）の回答に関して、樹種ごとの割合（取扱量・金額の多い順に5つまで）

下記の割合は、重量・体積・数量ベース、金額ベースで記入している（いずれかを選択）

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 木材・木材製品等の樹種 | 合法性確認した国産材・その製品 （割合） | 合法性確認に至らなかった国産材・その製品（割合） |
| 1.樹種を入力 | 割合を入力％・不明 | 割合を入力％・不明 |
| 2.樹種を入力 | 割合を入力％・不明 | 割合を入力％・不明 |
| 3.樹種を入力 | 割合を入力％・不明 | 割合を入力％・不明 |
| 4.樹種を入力 | 割合を入力％・不明 | 割合を入力％・不明 |
| 5.樹種を入力 | 割合を入力％・不明 | 割合を入力％・不明 |

【問2－6】合法性確認に至らなかった**国産木材・その製品**について、お尋ねします。

（1）合法性確認に至らなかったとの**判断の理由**を教えてください。**具体例を3つ**挙げ、それぞれについて**あてはまるもの全てに**チェックをしてください。

|  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- |
|  | | ケース① | ケース② | ケース③ |
| 樹種／伐採地（都道府県） | | 樹種を入力／伐採地を入力 | 樹種を入力／伐採地を入力 | 樹種を入力／伐採地を入力 |
| 1 | 合法性確認のための書類を入手できない |  |  |  |
| 2 | 合法性確認のための書類に信頼性・妥当性があるか確認できない |  |  |  |
| 3 | 流通経路を把握できない |  |  |  |
| 4 | その他 | （具体的に入力） | （具体的に入力） | （具体的に入力） |

（2）（1）で回答したケースについて、**どのような対応**をとりましたか、またはとる予定ですか。**あてはまるもの全て**にチェックしてください。

|  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- |
|  |  | ケース① | ケース② | ケース③ |
| 1 | 調達先に注意喚起 | とった  とる予定 | とった  とる予定 | とった  とる予定 |
| 2 | 調達先と改善措置を取り決めて取引を継続 | とった  とる予定  （改善措置の内容） | とった  とる予定  （改善措置の内容） | とった  とる予定  （改善措置の内容） |
| 3 | 取り扱いを一時停止 | とった  とる予定 | とった  とる予定 | とった  とる予定 |
| 4 | 今後、その調達先と取引を行わない（調達先を変更） | とった  とる予定 | とった  とる予定 | とった  とる予定 |
| 5 | 特に何もしない（予定を含む） |  |  |  |
| 6 | その他 | 対応した  今後対応予定  （具体的に入力） | 対応した  今後対応予定  （具体的に入力） | 対応した  今後対応予定  （具体的に入力） |

**＜海外産木材・その製品＞**（問2-4の選択肢2をチェックした場合、問2-7・2-8を回答）

【問2－7】貴社・事業所が調達・購入した海外で伐採された木材（海外産木材）・その製品について、クリーンウッド法の登録に基づいて**合法性確認したもの／確認に至らなかったもの**の割合を教えてください。

（1）海外産木材・その製品全体のなかでの割合

下記の割合は、量・体積・数量ベース、金額ベースで記入している（いずれかを選択）

|  |  |
| --- | --- |
| 1. 合法性確認した海外産木材・その製品（割合） | 割合を入力％・不明 |
| 1. 合法性確認に至らなかった海外産木材・その製品（割合） | 割合を入力％・不明 |

※登録日から１年が経過していない場合は、登録月から2020年8月31日までの量をお答えください。

（2）（1）の回答に関して、木材・木材製品ごとの割合（取扱量・金額の多い順に5つまで）

下記の割合は、重量・体積・数量ベース、金額ベースで記入している（いずれかを選択）

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 木材・木材製品等の種類※ | 合法性確認した海外産木材・その製品（割合） | 合法性確認に至らなかった海外産木材・その製品（割合） |
| 1．種類を入力 | 割合を入力％・不明 | 割合を入力％・不明 |
| 2.種類を入力 | 割合を入力％・不明 | 割合を入力％・不明 |
| 3.種類を入力 | 割合を入力％・不明 | 割合を入力％・不明 |
| 4.種類を入力 | 割合を入力％・不明 | 割合を入力％・不明 |
| 5.種類を入力 | 割合を入力％・不明 | 割合を入力％・不明 |

※「木材・木材製品等の種類」の分類は例えば以下のような例があります。ただし、以下はあくまでも例ですので、貴社の業務内容に合わせる形で分類いただいて構いません。

（１）木材：①丸太、②-1ひき板、②-2角材、③-1単板、③-2突き板、④-1合板、④-2単板積層材、④-3集成材、⑤-1木質ペレット、⑤-2チップ、⑤-3小片

（２）家具、紙等の物品：①家具、②紙・パルプ、③フローリング、④木質系セメント板、⑤サイディングボード

（3）（1）の回答に関して、樹種ごとの割合（取扱量・金額の多い順に5つまで）

下記の割合は、重量・体積・数量ベース、金額ベースで記入している（いずれかを選択）

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 木材・木材製品等の樹種 | 合法性確認した海外産木材・その製品（割合） | 合法性確認に至らなかった海外産木材・その製品（割合） |
| 1.樹種を入力 | 割合を入力％・不明 | 割合を入力％・不明 |
| 2.樹種を入力 | 割合を入力％・不明 | 割合を入力％・不明 |
| 3.樹種を入力 | 割合を入力％・不明 | 割合を入力％・不明 |
| 4.樹種を入力 | 割合を入力％・不明 | 割合を入力％・不明 |
| 5.樹種を入力 | 割合を入力％・不明 | 割合を入力％・不明 |

【問2－8】合法性確認に至らなかった海外産木材・その製品について、お尋ねします。

（1）合法性確認に至らなかったとの**判断の理由**を教えてください。**具体例を3つ**挙げ、それぞれについて**あてはまるもの全てに**チェックをしてください。

|  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- |
|  |  | ケース① | ケース② | ケース③ |
|  | 樹種／伐採国 | 樹種を入力／伐採地を入力 | 樹種を入力／伐採地を入力 | 樹種を入力／伐採地を入力 |
| 1 | 合法性確認のための書類を入手できない |  |  |  |
| 2 | 合法性確認のための書類に信頼性・妥当性があるか確認できない |  |  |  |
| 3 | 流通経路を把握できない |  |  |  |
| 4 | その他 | （具体的に入力） | （具体的に入力） | （具体的に入力） |

（2）（1）で回答したケースについて、**どのような対応**をとりましたか、またはとる予定ですか。**あてはまるもの全てを**チェックしてください。

|  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- |
|  |  | ケース① | ケース② | ケース③ |
| 1 | 調達先に注意喚起 | とった  とる予定 | とった  とる予定 | とった  とる予定 |
| 2 | 調達先と改善措置を取り決めて取引を継続 | とった  とる予定  （改善措置の内容） | とった  とる予定  （改善措置の内容） | とった  とる予定  （改善措置の内容） |
| 3 | 取り扱いを一時停止 | とった  とる予定 | とった  とる予定 | とった  とる予定 |
| 4 | 今後、その調達先と取引を行わない（調達先を変更） | とった  とる予定 | とった  とる予定 | とった  とる予定 |
| 5 | 特に何もしない（予定を含む） |  |  |  |
| 6 | その他 | 対応した  今後対応予定  （具体的に入力） | 対応した  今後対応予定  （具体的に入力） | 対応した  今後対応予定  （具体的に入力） |

【**問2－9】**貴社・事業所がクリーンウッド法の登録事業者として合法性等の確認をする際に感じておられる**課題・問題点**として、**あてはまる番号全てに**チェックしてください。

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 1 |  | 書類によって合法性が確認できる木材・木材製品の供給量が十分でない |
| 2 |  | 認証された木材・木材製品の供給量が十分でない |
| 3 |  | 入手した合法性証明書の解読が難しい |
| 4 |  | 国により合法の定義が異なるため、合法性の判断が困難である |
| 5 |  | 合法性証明等の書類を請求することに手間や時間がかかる |
| 6 |  | 合法性確認について調達先の理解・協力を得るのが難しい |
| 7 |  | 樹種や伐採地、流通経路や調達先に関するリスク情報を入手することが難しい |
| 8 |  | 証明等の書類の信頼性・妥当性の判断に使うことのできる情報が不足している |
| 9 |  | 合法性確認された木材・木材製品の需要が少ない（要望がない） |
| 10 |  | 合法性確認された木材・木材製品を出荷しても収益上のメリットがない |
| 11 |  | 樹種情報の入手が不可能な場合があるため、クリーンウッド法で求められている樹種の特定は、難しい（具体的に入力 ） |
| 12 |  | その他（具体的に入力 ） |

# 日本政府や環境団体への要望

**【問3－1】**クリーンウッド法に基づく登録事業者として合法性確認を進めるにあたって、**日本政府に求めたい具体的な措置**として、**あてはまる番号全てに**チェックしてください。回答者のご意見で結構です。

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 1 |  | 消費者への、「合法木材・木材製品」やクリーンウッド法の意義や内容の普及啓発 |
| 2 |  | 木材関連事業者への、クリーンウッド法の詳細に関する情報提供・相談の受付 |
| 3 |  | 国が提供する情報「クリーンウッドナビ」の内容をわかりやすくしてほしい |
| 4 |  | 木材・木材製品の合法性を確認できるデータベースの整備・提供 |
| 5 |  | 登録木材関連事業者を確認できるデータベースの整備・提供 |
| 6 |  | 登録木材関連事業者の優良な取組の公表 |
| 7 |  | 合法性確認や証明にかかるコストへの補助制度 |
| 8 |  | 合法木材・木材製品や登録木材関連事業者への税制上の優遇措置 |
| 9 |  | 登録木材関連事業者への建築に関する規制の緩和措置 |
| 10 |  | 日本国内の木材関連事業者に対する報告徴収、立入検査 |
| 11 |  | 生産国等における合法性証明制度やリスク情報に関する情報収集・公開  （具体的な生産国等 ） |
| 12 |  | 生産国等における合法性証明制度の整備や、その信頼性向上に関する国際協力・交渉（具体的な生産国等 ） |
| 13 |  | クリーンウッド法と合法木材制度、あるいは都道府県産材認証制度との整合性 |
| 14 |  | その他の措置（具体的に入力 ） |

**【問3－2】**フェアウッド・パートナーズでは、「クリーンウッド法に対応する木材デューデリジェンスのための実践情報」（ウェブ公開情報）や違法伐採関連のセミナー開催などの活動を展開しています。当方の活動に関する**ご要望やご提案**などがありましたら自由にご記入ください。

|  |
| --- |
| ご要望等を自由に記入 |

お忙しい中ご協力いただき、ありがとうございました。